

堺市にお住まいの方へ

2018年より2年間

無料

で、受診ができます！

※対象は満40歳以上の方となります。

受診期限は、

2020年3月31日

高石市民
の方へ

自己負担金 **500**円

特定健診と同時に受診すれば

無料 となります。詳しくは高石診療所
までお問い合わせください。

耳原高石診療所 ☎ 072-265-8110

大腸がん検診の流れ

1、医療機関に検査容器と問診票を
取りに行く

下記の事業所に電話で問合せください。



2、自宅で便を二日間採取



3、検体と問診票を医療機関に提出



4、検査の結果

検査結果が郵送されます。
検査結果を確認してください。

「要精密検査」という結果が出た場合は、
必ず医療機関で精密検査を受けてください。

精密検査の第一選択は全大腸内視鏡検査です。

耳原総合病院 072-241-0501 (代表)

耳原鳳クリニック 072-275-0801

みみはらファミリークリニック 072-252-1507

みみはら高砂クリニック 072-241-4990

耳原高石診療所 072-265-8110

大腸がん
検診の
お知らせ

手軽で簡単、
必ず受けてください。



同仁会 理事長
斉藤和則



齊藤理事長に聞きました。

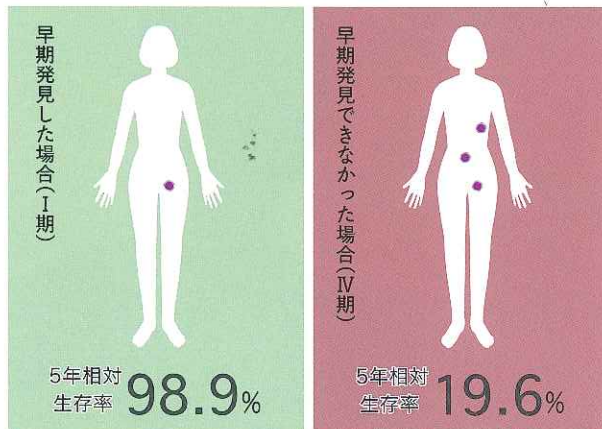
大腸がん検診について、

3つのお話

その1 「早く見つけて、早く治す」

ことが大切。早期のうちに治療すれば90%以上が治癒します*1

大腸がんは、早期で発見すれば、多くの場合負担の少ない内視鏡での手術で治療が可能です。入院は2~3日、または必要ない方もいらっしゃいます。大腸がんの発見と治療は、早ければ早いほど負担は少なく済みます。しかし、進行してがんが肺などに遠隔転移した後に発見すると、生存率は大きく下がってしまいます。



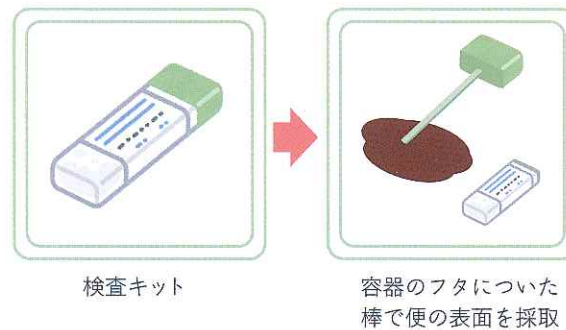
*1 ここでいう「治る(=治癒)」とは、診断時からの5年相対生存率です。相対生存率は、がん以外の原因で亡くなる人の影響を除いた数値です。出典:全がん協加盟施設の生存率共同調査(2006~2008年全症例)

その2 「自宅で簡単にできる」

大腸がん検診は便検査です*2

大腸がん検診は自宅で簡単にできる便検査です。内視鏡ではないですよ。

「大腸がん検査って、お尻からカメラ入れるやつでしょ」と誤解してる方多いんです。最初の大腸がん検診は自宅で簡単にできる検便です。トイレで便を2日間採取して医療機関に提出するだけ。それで異常が見つかった場合のみ、医療機関で内視鏡の検査をするんですよ。



注)痔の方もお受けください。現在明らかな出血や痛みがある場合は時期をずらして受けることをおすすめしますが、そのような症状がない場合は検査結果にはほぼ影響がありません。

*2 検診では、がんでないのに「要精密検査」と判定される場合や、がんがあるのに見つからない場合もあります。

その3 ほとんどの大腸がんは早期のうちは

「自覚症状がありません」

みなさん「血便がでたら」とか「異常を感じたら」病院に行こうっておっしゃるんですが、大腸がんは、早期には自覚症状がないんです。

日本では毎年約13万人が大腸がんにかかり*3 5万人が命を落としています*4 早期には自覚症状がないので「異常を感じたら」では、手遅れになる場合があります。検診は毎年定期的に受けてください。もちろん、血便、腹痛、便の性状や回数に変化した、などの症状がある場合は次の検診を待たずに病院に行きましょう。

大腸がん罹患する人が増加しており、女性の部位別がん死亡数第1位。男性でも肺がん・胃がんに次いで死亡者数が多いんです*4。検診を受けることでがんによる死亡リスクが減少します。命を守るため、大腸がん検診を必ず受けてください。

*3 出典:国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」地域がん登録全国推計によるがん罹患データ(1975~2013年)

*4 出典:国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」人口動態統計(2016年)

